



平成21年4月30日

各 位

会 社 名 日立造船株式会社  
代 表 者 名 取締役社長 古川 実  
(コード番号 7004 東証・大証 各第1部)  
問合せ先責任者 常務取締役 総務・人事部長 神谷 明文  
(TEL (06)6569-0013)

## 特別損失の計上および業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成21年4月30日開催の取締役会において、下記1.の事項を決議するとともに、最近の業績の動向等を踏まえ、平成21年3月期の業績予想を下記2.のとおり修正しましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 特別損失の計上

##### (1) 訴訟損失引当金繰入額

ごみ焼却炉建設工事の入札に関して独占禁止法違反があったとして提起されている住民訴訟について、現在係属中である訴訟の一部につき、当社支払い義務の存在が認定された場合に生じる損失発生見込額8億円を、訴訟損失引当金繰入額として、当社平成21年3月期決算において特別損失に計上する予定であります。

この結果、平成21年3月期決算における訴訟損失引当金繰入額は、平成20年10月24日に公表した49億円とあわせて、57億円となる見込みであります。

また、連結損益に与える影響額も同額であります。

##### (2) 関係会社株式減損処理額

関係会社株式のうち、実質価額が取得原価より著しく下落しており、回復の見込みがない株式について、減損処理を実施することとし、当社平成21年3月期決算において、関係会社株式減損処理額11億円を特別損失に計上する予定であります。

なお、当該処理額は、既に連結損益に反映されているため、連結損益に与える影響はありません。

## 2. 業績予想の修正

平成 21 年 2 月 10 日の第 3 四半期決算発表時に公表した平成 21 年 3 月期の業績予想を次のとおり修正いたします。

平成 21 年 3 月期通期 連結業績予想数値の修正(平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	300,000	10,000	7,000	1,000	1.26
今回発表予想 (B)	298,600	11,600	8,900	1,400	1.76
増減額 (B-A)	△ 1,400	1,600	1,900	400	—
増減率 (%)	△ 0.5	16.0	27.1	40.0	—
(ご参考)前期実績 (平成 20 年 3 月期)	295,502	10,825	7,250	15,695	19.74

### 修正の理由

売上高は、ほぼ前回予想どおりですが、機械・プロセス機器部門を中心に利益率が改善したこと等により、営業利益、経常利益および当期純利益を修正するものであります。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報をもとにした仮定を前提としていますので、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以 上